

アニメ西遊記 小さな悟空の大冒険 (1989)

メディア TV アニメ

ジャンル

製作国 日本

TV放映 1985/05/04 ~
NHK

【解説】

NHKと中国が、初めて本格的な体制で共同制作したアニメーション番組。中国の誇る古典口マン『西遊記』を題材にして89年のゴールデンウィーク5月4日に単発放映された。時は8世紀。中国からインドに向かう奇妙な一行がいた。彼らは白馬にまたがる高僧・三蔵法師と、お供の孫悟空・猪八戒・沙悟浄の三人だ。彼らは世の平穏をかなえるため、長い旅路を続けるが、その行く手を阻もうとする妖怪がいた。それは平頂山に住む金角大王、銀角大王の兄弟だ。強敵の妖怪兄弟を相手にした、孫悟空たちの戦いの結末は？ 中国側のアニメ制作は、上海美術電影制片廠と中国電影制片合作会社が担当。アニメ本編は基本的に中国サイドで製作され、アフレコなどは当然ながら日本で行われた。19時20分から同時45分まで放映の短編で、当日はファミリー向けの特番として放映。金角・銀角との対決編を中心にまとめている。孫悟空の声は『ジャングル大帝 (新シリーズ)』レオ役などで知られる古本新之輔が担当。

【クレジット】

監督 熊南清

作画監督 尾崎真吾

劉澤岱

声の出演 塩沢兼人